

# 奈良県修学旅行ワークブック

～ 学習される生徒の皆さまへ ～

奈良の魅力について

奈良県修学旅行のテーマと学びのポイント

奈良県修学旅行の学習プロセス

『奈良県修学旅行ワークブック』の構成と授業内容

デジタル版『奈良県修学旅行ガイドブック』について

事前学習 現地学習 事後学習 ワークシート



© NARA pref.

## 奈良県

プリンターの設定を、A4サイズ(サイズに合わせる)、左開き、両面印刷でプリントアウトし、左側(上・中・下)をホッチキスで止めてください。

## 時間が育んだ、素晴らしさ

奈良には、7世紀から8世紀にかけて造られた宝物の品々が数えきれないほど遺されています。1300年という長い時間をかけて遺されてきた奈良のような場所は、日本にも、世界にもありません。

では、なぜ遺されたのでしょうか。それは、正倉院宝物や東大寺・法隆寺の寺宝を例にとっても、それらが“素晴らしく出来の良い”ものだからです。良いもの(大事なもの)は、そうでないものと違って遺りやすいのです。

明治時代に、アメリカから招かれた学者・フェノロサが奈良を訪れた際、長い歳月を経て遺された仏像を目の前にして、これは奇跡だ、とたいへん驚きました。そして、西暦784年(長岡遷都)以前の木造建築が現存するのも世界中で奈良だけです。

シルクロードの終着点とも呼ばれている正倉院の宝物は、大陸伝来のものが約1割程度、実に約9割が国産です。紙・木・絹を素材とした仏像や絵画・工芸品などは必ず修理が必要です。良いものは長い時間をかけて大切にされ、大切なものだからこそ、手をかけて修理され、宝物は見る人の心を打つ“輝き”を増していくのです。

長い時間が加わることで、世の中のすべてのものが変化していきます。人間は、年老いて死んでいきますが、奈良に遺されたものには、時間をかけてこないと生まれない新しい良さや味わいが受け継がれていきます。そうした魅力が、私たち日本人の心に“やすらぎ”を与えてくれるのです。

世界のどこよりも素晴らしいものが遺されている。それが、「奈良」です。

## 奈良県修学旅行のテーマ

「日本誕生」

# The Birth of JAPAN

「奈良」を知れば、「日本」がわかる。さあ、歴史の現場へ！

## 奈良での学びのポイント

奈良は、日本の歴史・文化の原点。その“かたち”と“こころ”を体験・体感できることが、奈良の一番の魅力です。

### 日本の国づくりは、奈良ではじまった！

日本の国のはじまりから成立まで。古代日本の歴史を大きく動かした、教科書にも登場する人物ゆかりの現場へタイムトリップ！

### 本物を体感できるのは、奈良だけ！

飛鳥時代から奈良時代にかけて建立・造立された木造建築や仏像の数々。1300年守り受け継がれてきた日本のたからものを体感！

### 古くて、新しい。最新の学習スポット！

キトラ古墳壁画体験館 四神の館、平城宮跡歴史公園、再建された興福寺中金堂、よみがえった薬師寺東塔など、新しい奈良を！

### バラエティに富んだ、体験プログラム！

写経・座禅、能・狂言・雅楽、墨・筆・陶芸、柿の葉ずし、鹿の生態観察、林業体験など。奈良の風物詩「鹿寄せ」「なら燈花会」の体験も！

## 『奈良県修学旅行ワークブック』を活用した 修学旅行学習の進め方

### 事前学習

情報を収集し、自分でよく考え  
学習課題を設定し、  
自分なりの仮説を立てる。

そのエリアで何を学ぶのか 学びの基本情報 を『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に調べ、疑問に思ったこと、現地で確かめてみたいことを書き出し、自分で考え、自分なりの答えを用意しておきましょう。  
例) 平城京エリアでは、なぜ、この地に都がつくられたのか、奈良時代とは、どんな時代だったのか、東大寺の「大仏」は、何のために造られたのかなど。

### 現地学習

自分の仮説を検証するとともに  
現地を訪れて知った  
新発見や感動を記録する。

現地を訪ね、『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、用意した答えを確かめてみましょう。参加した「体験プログラム」で気づいたことや、本物を体感してわかった新しい発見や感動を記録しておきましょう。  
例) 平城京エリアでは、奈良時代の平城宮を体感する。当時の天皇・貴族の暮らし、役人の仕事を学ぶ。東大寺の「大仏」の大きさを体感するなど。

### 事後学習

持ち帰った学習記録を共有し、  
クラスで議論することで  
自分なりの答えを導き出す。

学習記録をまとめ、クラスで発表しましょう。他のグループの意見にも耳を傾け、話し合うことで、自分の答えをまとめ直してみましょう。さらに、自分たちの郷土の歴史・文化の価値についても調べてみましょう。  
例) 奈良で学んだ日本の歴史・文化の源流が郷土にも息づいていることや、地域で守られているお寺・神社の仏像・宝物、伝統行事を調べてみるなど。

班別行動での奈良県修学旅行学習のために、学習プロセスに沿って効率的・効果的に学習過程を記録するワークシートをご提供します。(PDF版/PowerPoint版の2種)

### 【事前学習(5時間)】(授業の1時間は、50分を想定)

#### 1時間目(情報収集)

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、奈良はどこにあるのか。奈良で何が学べるのか。現地を訪れる価値など、奈良についての下調べを分担して行いましょう。

#### 2時間目(主題設定)

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、分担して下調べした内容について話し合い、班の学びの旅のテーマを設定しましょう。

#### 3時間目(課題設定)

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、疑問に思ったことや、現地で確かめたいことなどを話し合い、班の学習課題を設定するとともに、答えの仮説を立ててみましょう。

#### 4時間目(旅先決定)

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、学習課題の解決のために、どの学習エリアをめぐれば良いか、また、何を体験したいかなどを話し合い、訪問地を決めましょう。

#### 5時間目(行動計画)

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、どのように旅程を組めば良いか班で話し合いましょう。また、効率の良い班行動のために現地での役割分担を決めておきましょう。

### 【現地学習(2泊3日)】

現地では、学習課題の解決のために班で協力して活動し、答えの仮説を確かめるとともに、体験プログラムを通して気づいたこと、現地を訪れて初めて知った発見や感動などを記録しておきましょう。

### 【事後学習(2時間)】

#### 1時間目(記録整理)

持ち帰った学習記録をそれぞれまとめ、学習課題の答えについて班で話し合いましょう。そして、奈良で学んだことを班でまとめ、資料を用意し、発表に向けて準備しましょう。

#### 2時間目(成果発表)

設定した学びの旅のテーマと理由 / 設定した学習課題と理由 / 学習課題の解決のために行った現地での活動計画と実際の行動 / 学習課題に対する答え / 現地を訪れて初めて知った発見や感動などについて、班の学習成果を発表しましょう。また、他の班の意見にも耳を傾け、議論し、班の学習成果について客観的に考えてみましょう。さらに、奈良で学んだことをきっかけに、郷土の歴史・文化についても調べ、その価値や魅力について再認識してみましょう。



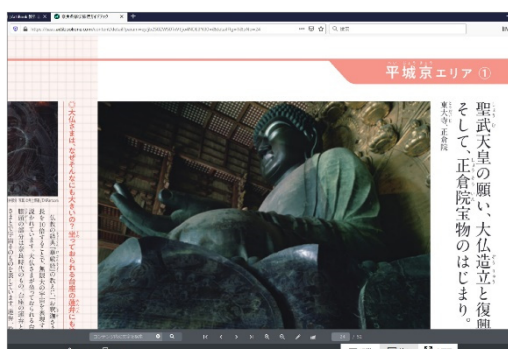
## デジタル版『奈良県修学旅行ガイドブック』の機能

パソコンを使ったりリモート授業や現地での班別行動でタブレット端末を用いたグループ学習など、『奈良県修学旅行ワークブック』を併用して、事前学習 現地学習 事後学習 に活用しましょう。

奈良県観光公式サイト「あをによしなら旅ネット」に掲載のデジタル版『奈良県修学旅行ガイドブック』URLにアクセスしてください。(推奨ブラウザ Google Chrome)

ブラウザを開いたら、ブックマークに追加しておきましょう。すぐにアクセスすることができます。

ペンツールを使い終わったら、必ずペンツールを閉じましょう。次にブラウザを開いた時に、ペンツールで書き込んだ情報が消えてしまいます。学習記録は、パソコンやタブレット端末の各ブラウザに保存されます。ブラウザの設定で閲覧履歴を削除すると、全ての学習記録が消えてしまいますので、ご注意ください。



部分拡大機能



**ActiBook One**  
スターティアラボ株式会社の製品です。



検索機能 (例えば東大寺で検索すると掲載頁を表示します)

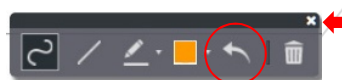
付箋機能 (メモを挿入できます)



プリントアウト(単頁・見開きのどちらも可能です)



ペンツール(アンダーラインを引いたり、印をつけたりできます)



ご注意 ペンツールを使い終わったら、必ず右上の×印をクリックして閉じてください。閉じないと、次にブラウザを開いた時に、書き込んだ情報が消えてしまいます。また、書き直したいときは、×印を押してください。押す度に一つ前の情報に戻ります。



# 奈良県修学旅行 ワークシート

## 【事前学習】

### 1時間目(情報収集)

© NARA pref.

#### 授業内容

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、奈良はどこにあるのか。奈良で何が学べるのか。現地を訪れる価値など、奈良についての下調べを分担して行いましょう。

奈良はどこにあるのか調べてみよう。『奈良県修学旅行ガイドブック』巻頭の紀伊半島・奈良県の地勢を参考に。

奈良で何が学べるのか調べてみよう。『奈良県修学旅行ガイドブック』各エリアの 学びの旅のテーマ を参考に。

飛鳥・藤原京エリア

法隆寺エリア

平城京エリア

吉野山エリア

山の辺の道エリア、長谷・室生エリア

現地を訪れる価値を話し合ってみよう。『奈良県修学旅行ガイドブック』各エリアの 現地で学ぼう! 感じよう! を参考に。

年 組 番 氏名:



# 奈良県修学旅行 ワークシート

## 【事前学習】

### 2時間目(主題設定)

#### 授業内容

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、分担して下調べした内容について話し合い、班の 学びの旅のテーマ を設定しましょう。

(                      さん)の 学びの旅のテーマ

理由:

(                      さん)の 学びの旅のテーマ

理由:

(                      さん)の 学びの旅のテーマ

理由:

(                      さん)の 学びの旅のテーマ

理由:

(                      さん)の 学びの旅のテーマ

理由:

(                      さん)の 学びの旅のテーマ

理由:

(                      さん)の 学びの旅のテーマ

理由:

(                      さん)の 学びの旅のテーマ

理由:

(                      さん)の 学びの旅のテーマ

理由:

(                      さん)の 学びの旅のテーマ

理由:

分担して下調べした内容や資料に基づいて話し合い、班の 学びの旅のテーマ を設定しよう。

班の 学びの旅のテーマ

理由:

年 組 番 氏名:







# 奈良県修学旅行 ワークシート

## 【事前学習】

### 4時間目(旅先決定)

#### 授業内容

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、学習課題の解決のために、どの学習エリアをめぐれば良いか、また、何を体験したいかなどを話し合い、訪問地を決めましょう。

学習課題の解決のために訪れたい学習エリアの候補

理由:

学習課題の解決のために訪れたい学習エリアの候補

理由:

学習課題の解決のために訪れたい学習エリアの候補

理由:

それらのエリアで何を体験したいかを話し合おう。『奈良県修学旅行ガイドブック』巻末の体験プログラム一覧を参考に。

体験したいプログラムの候補

体験したいプログラムの候補

体験したいプログラムの候補

学習課題の解決のために、どの学習エリアをめぐるのか、何を体験するのかなどを話し合い、班の訪問地を決定しよう。

話し合いの結果まとめた、班の学習エリア

話し合いの結果まとめた、班の学習エリア

話し合いの結果まとめた、班の学習エリア

訪問地で体験する体験プログラム

訪問地で体験する体験プログラム

年 組 番 氏名:



# 奈良県修学旅行 ワークシート

## 【事前学習】

### 5時間目(行動計画)

#### 授業内容

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、どのように旅程を組みれば良いか班で話し合しましょう。また、効率良い班行動のために現地での役割分担を決めておきましょう。

#### 1日目 学習エリア:

出発地: \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

宿泊地: \_\_\_\_\_

体験プログラム:

#### 2日目 学習エリア:

出発地: \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

宿泊地: \_\_\_\_\_

体験プログラム:

#### 3日目 学習エリア:

出発地: \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

目的地 : \_\_\_\_\_

移動手段 ( \_\_\_\_\_ )

帰着地: \_\_\_\_\_

体験プログラム:

#### 現地での効率良い班行動のための役割分担

リーダー: 班全体のまとめ役  
( \_\_\_\_\_ )さん

サブリーダー: リーダーのサポート役  
( \_\_\_\_\_ )さん

タイムキーパー: 移動・昼食時等の時間管理をする役  
( \_\_\_\_\_ )さん

記録係: タブレット端末などへ記録を担当する役  
( \_\_\_\_\_ )さん

カメラマン: 取材・体験等の行動記録を撮影する役  
( \_\_\_\_\_ )さん

会計係: 交通費・入場料等の支払いを担当する役  
( \_\_\_\_\_ )さん

年 組 番 氏名:



# 奈良県修学旅行 ワークシート

【現地学習】

2泊3日

## 授業内容

学習課題 の解決のために班で協力して活動し、  
答えの仮説を確かめるとともに、体験プログラムを  
通して気づいたこと、現地を訪れて初めて知った  
発見や感動などを記録しておきましょう。

学習課題 の解決のために、班で協力して活動した内容を記録しておこう。

学習課題 の解決のために、自分から進んで行った活動

学習課題 の解決のために、自分から進んで行った活動

学習課題 の解決のために、自分から進んで行った活動

班の 学習課題 に対する答えの仮説を現地で確かめ、その結果を記録しておこう。

班の 学習課題

答えの 仮説 に対する結果

答えの 仮説 に対する結果

体験プログラムを通じて気づいたことを記録しておこう。

体験プログラム で気づいたこと

体験プログラム で気づいたこと

現地を訪れて初めて知った発見や感動について記録しておこう。

年 組 番 氏名:



# 奈良県修学旅行 ワークシート

## 【事後学習】

### 1時間目(記録整理)

#### 授業内容

持ち帰った学習記録をそれぞれまとめ、学習課題の答えについて班で話し合しましょう。そして、奈良で学んだことを班でまとめ、資料を用意し、発表に向けて準備しましょう。

持ち帰った学習記録を各自でまとめ、学習課題の答えについて班で話し合ってみよう。

(                      さん)の意見	(                      さん)の意見
資料:	資料:
(                      さん)の意見	(                      さん)の意見
資料:	資料:
(                      さん)の意見	(                      さん)の意見
資料:	資料:

奈良で学んだことを班で話し合い、学習課題に対する、班としての答えをまとめよう。

班の 学習課題

現地を訪れて初めてわかったこと

班としての答え

効果的な学習成果発表のために、事前に班で話し合い、準備しておこう。

誰がプレゼンターを務め、誰がサポートするのか

どういう手法で資料提示すれば、伝わりやすいか

他の班からの質問には、誰が受け答えするのか

年 組 番 氏名:



# 奈良県修学旅行 ワークシート

## 【事後学習】

### 2時間目 (成果発表)

#### 授業内容

班の学習成果を発表しましょう。また、他の班の意見にも耳を傾け、議論し、班の学習成果について客観的に考えてみましょう。さらに、郷土の歴史・文化についても調べてみましょう。

設定した 学びの旅のテーマ と理由

理由:

設定した 学習課題 と理由

理由:

学習課題 の解決のために行った現地での活動計画と実際の行動

活動計画

実際の行動

学習課題 に対する答え

資料:

現地を訪れて初めて知った発見や感動など

奈良で学んだことをきっかけに、自分たちの郷土の歴史・文化について、その価値や魅力を再認識してみよう。

奈良で学んだことが、郷土の歴史・文化への理解に役立つと思うこと

自分たちの郷土の歴史・文化について調べてみたいと思うこと

年 組 番 氏名: